

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第6回実験走行会 2014/ 11/ 3(月)

ロボット No.: 1415-1

ロボット名: cims2014

チーム名: 千葉大学知能機械システム研究室

記載責任者: 安田将司

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

・走行用地図の作成 ・自律走行実験 ・人物検出実験

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

・走行用地図の作成 ・自律走行実験 ・人物検出実験

2.2 実験成果

自律走行完走達成(1回/2回) 人物検出成功(7人/10人)

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

実験回数2回 2回とも目標は完走かつ全ての探索対象の発見

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

1回目:ゴール直前のスロープ

2回目:完走

3.3 残された課題

・パラメータ調整 ・障害物回避の調整

3.4 失敗した理由

走行失敗→バッテリーの不足

検出失敗→探索範囲に探索対象を収めることができなかった. コース取りの見直し.

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

走行達成. 人物検出 5人中 3人成功.

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。